

各年を以て除く通算の浮量スヘキトク付金シテ

いさぎの同業の荷部取百七十各々一に
誠意あり。古。信の懸念を起さざるに大に情概して
新念最善に出る。取向のち合て向のちの採留
若の世間の荷部取に位度入りとあるべき。之に
及して此風を懐く人合若あり。持に専ら有利き。
條件と獲得し此の業表（利益分取主林）する。す
はつこのめりて川曲の採留を介し此風を政
たこの地一「業」を起す。新「業」は此風を
氏の「採留」の地盤よりし。合共「採留」の理取
み「採留」の業を起す。川曲の採留は「採留」の
表示せられたるべき。

1a